

ドン・ボスコ青少年交響楽団及びマドリッド交響楽団によるミニコンサート(2022年9月12日)

9月12日、大使公邸において、当地のドン・ボスコ青少年交響楽団及び当国訪問中のマドリッド交響楽団によるミニコンサートが開催されました。有吉大使夫妻、ロペス最高裁判所長官、ウジョア副大統領、カルドナ教育副大臣らが出席し、両楽団の披露する素晴らしい楽曲を鑑賞しました。

ドン・ボスコ青少年交響楽団は、エルサルバドルの治安状況があまりよくない地域に住む子供達の健全な育成を助けるために創設された楽団で、日本は、世界銀行の日本基金による約100万米ドルの供与を通じ、楽器購入及び研修のための支援を行うことで、同楽団の創設に携わっています。

一方、マドリッド交響楽団は、世界最高のオーケストラの1つとして国際的に認められており、日本人バイオリニストの村岡祥子氏が所属しています。マドリッド交響楽団は、2017年よりドン・ボスコ青少年交響楽団の演奏技術支援指導をしており、今回の大使公邸でのコンサートは4回目となりました。



